

# 五色池通信

264 2006年9月6日発行

中土手に自然を戻す市民の会

東京都江戸川区東小松川 3-35-13-204

〒132-0033 Tel 3654-7240 Fax 03-3654-7256

ホームページ:<http://www.cleanaid.jp/nakadote/>

## 9月17日 鳴く虫を探そう

五色池は今タコノアシの花盛りです。秋には、赤い実がゆでだこの足のように連なって見られることでしょう。

17日は、鳴く虫の観察会。鳴く虫の達人石水史昭さんが講師です。石水さんは、20数種類のコロロギの鳴き声ばかりかほとんどの虫の声を聞き分けるまさに[鳴く虫の達人]です。今年の秋には、田舎に移り住むということで、東京在住の石水さんの案内は今回が最後になります。

鳴く虫の女王（鳴くのはオスだから正確には王様？）のカンタンは、日中ではまだ鳴きませんが、捕まえて持ち帰り虫かごに入れて鳴かせる方法を石水さんに教えていただきます。エンマコロロギはもうきれいな声でコロコロと鳴いています。それも持ち帰ることが出来ます。

そのほか、トノサマバッタ(写真)をはじめ、コバネイナゴ、カマキリ、ツユムシなど、草原は虫で溢れています。都会の真ん中で、これほどの虫がいるところは他にありません。子どもさんは大喜びでしょう。虫かごを持参してください。

いつものように、トン汁も作ります。9月といってもまだ暑いですから、暑さ対策をしっかりとご参加ください。

**午前10時集合、トン汁の具もお忘れなく。**



タコノアシの花



カンタン



トノサマバッタ

# 8月27日 小松川池作業で 3つの池を連結

8月27日は、なつやすみの子どもたちの一番忙しい日かな？ 大人だけの作業になりました。草が人の背丈ほどに伸び、それを刈るのが大変。肩掛け式の草刈機は、30分も作業を続けると手がしびれてくるので休まざるを得ません。これを見かねた大塚さんが、この草刈機に挑戦。おかげで、作業は進み、下図の縦線部分の草刈りができました。

今回は、2号池と3号池の間を掘ってつなぎました。以前の作業で、芝生広場に降った雨を1号池に導く小畔を築いたので、1、2号池は満水状態でしたが、3号池は、それより10cmほど水位が低く、中の島当たりまでしか水がない状態でした。これから雨が降れば、水位が上がって、池全面に水が溜まるほどになることが期待できます。新しく作った3号池に写真(4種類)のカヤツリグサが花をつけていました。

クズのつるがいたるところで猛威を奮い、ヨシ原も被いかぶされる状態が見られました。溝を掘っているときに直径5センチ余りもある太いクズの根が出てきたので、家に持ち帰って葛粉を採って見ましたが、取れた葛粉の量は冬季に比べて極端に少ないことがわかりました。



クズの花



カヤツリグサ



ヌマガヤツリ

草原

今回草を刈ったところ



タマガヤツリ



コゴメガヤツリ

荒川 →